

ロタウイルス予防接種の定期接種化について

予防接種法関連法令の改正により、ロタウイルスワクチン接種が令和2年10月から定期の予防接種となります。これに伴い、下記のとおり実施いたします。

※ロタウイルスワクチン接種は、ロタウイルスにより引き起こされる急性の胃腸炎の感染と重症化の予防を目的としています。この胃腸炎は乳幼児期（0歳から6歳ごろ）にかかりやすい病気です。

記

1. 実施時期
令和2年10月1日より
2. 対象者
令和2年8月1日以後に生まれた乳児
(※今年度の対象者数は、740人程度の見込み)
3. 接種方法等
 - (1) 接種ワクチン種類・接種回数
 - ①ロタテック・・・・・・・・生後6週から32週までの間に、3回接種
 - ②ロタリックス・・・・・・・・生後6週から24週までの間に、2回接種
 - (2) 接種方法
いずれのワクチンも、経口接種
4. 接種実施機関
ロタウイルスワクチン接種業務を受託する医療機関を予定
(※今後、医療機関に対し説明会を実施)
5. 個人負担金
無料
6. 周知方法
 - (1) ホームページ等による広報
 - (2) 8月から、出生届出の際の予防接種手帳交付時に説明する。
7. 予算額
2,090万円
(予防接種委託費2,085万円、予診票等印刷経費5万円)